

# GCC諸国の石油と経済開発

— 石油経済の変化のなかで —

福田安志編

# GCC諸国の石油と経済開発

— 石油経済の変化のなかで —

福田安志編

アジア経済研究所

# GCC諸国の石油と経済開発

—石油経済の変化のなかで—

福田安志 (アジア経済研究所総合研究部副主任調査研究員)  
遠藤昌雄 (中東経済研究所常務理事)  
畑中美樹 (国際経済研究所次席研究員)  
武藤幸治 (日本貿易振興会主任調査研究員)  
大野元裕 (中東調査会研究員)  
館山豊 (茨城大学人文学部教授)  
富塚俊夫 (四天王寺国際仏教大学文学部教授)  
中田考 (山口大学教育学部助教授)  
保坂修司 (中東調査会研究員)

—執筆順—

GCC 諸国の石油と経済開発  
—石油経済の変化のなかで—

研究双書465

1996年5月10日発行©

編者 福田安志

発行所 アジア経済研究所  
東京都新宿区市谷本村町42 電話 東京(3353)4231(代)

発売所 アジア経済出版会  
東京都新宿区市谷本村町42 電話 東京(3353)1640  
FAX 東京(3357)0435  
振替 00150-7-143692

印刷所 杉田屋印刷株式会社

ISBN4-258-04465-2 C3033



定価3500円(本体3399円)

ISBN4-258-04465-2 C3033

研究双書 No.465

福田安志編『GCC諸国の石油と経済開発——石油経済の変化のなかで——』

**GCC-shokoku no Sekiyu to Keizai-kaihatsu:**

**Sekiyu-keizai no Henka no nakade**

(Oil, Economic Development and Industrialization in the Arabian Gulf States)

*Edited by*

Sadashi FUKUDA

**Contents**

- Introduction    The Changing Nature of Economic Development and the  
Industrialization  
(Sadashi FUKUDA)
- Part I The Development of Oil Economy and Its Diversification
- Chapter 1    New Developments of Oil and Gas Industry and the Gulf Economies  
(Masao ENDŌ)
- Chapter 2    Financial Deficit and Economy in the Arabian Gulf States  
(Yoshiki HATANAKA)
- Chapter 3    The Development of Private Sector in Saudi Arabia  
(Kōji MUTŌ)
- Chapter 4    Dubai Economy and Jubel Ali Freezone  
(Motohiro ŌNO)
- Part II States, Societies and Islam in the Economic Development
- Chapter 5    Saudi Arabia: Allocation State with Growing External Debt  
(Yutaka TATEYAMA)
- Chapter 6    The Tribal Society and the State in Saudi Arabia: From the  
Viewpoint of Economic Development  
(Toshio TOMIZUKA)
- Chapter 7    Politico-economic Principles of Wahhabism  
(Kō NAKATA)
- Chapter 8    Government and Civil Society in Kuwait: Transformation  
of a Rentier State  
(Shūji HOSAKA)

[Kenkyū Sōsho (IDE Research Series) No. 465]

Published by the Institute of Developing Economies, 1996

42 Ichigaya-Hommura-cho, Shinjuku-ku, Tokyo 162, Japan

## 目 次

まえがき

序 章 転換期の経済開発と工業化	福田 安志	3
はじめに——転機を迎えた経済開発		3
第1節 石油開発と経済開発		5
第2節 オイル・ブームと経済開発——サウジアラビア		11
第3節 発展の多様性——クウェートとバハレーン, その他		16
第4節 新たな制約要因の発生——1980年代以降の変化		23
第5節 工業化：石油モノカルチャーからの脱却へ ——おわりに代えて		38

### 第1部 石油経済の変化と多様化する開発

第1章 石油・ガス産業の新展開と湾岸経済	遠藤 昌雄	53
はじめに		53
第1節 GCC 諸国の国営石油会社の世界的地位と近年の特徴		54
第2節 生産・販売戦略の新展開		56
第3節 投資戦略の新展開		65
第4節 鈍いGCC 経済民営化の動き		72
第2章 湾岸諸国の財政赤字と経済への影響	畑中 美樹	79
はじめに		79
第1節 二重苦に見舞われる湾岸産油国		80
第2節 悪化するサウジアラビアの財政動向		82

第3節	財政再建に乗りだした湾岸諸国の1995年度予算	87
第4節	最近の財政状況と今後の経済の行方	92
第3章	サウジアラビアにおける民間企業の発展	武藤 幸治 97
	はじめに	97
第1節	民間資本発達の歴史的レビュー	98
第2節	サウジアラビア王国を支えた商人たち	
	——石油発見まで	102
第3節	民間企業の成長	105
第4節	石油不況と民間企業	112
第5節	「生産国家」への課題——結びに代えて	115
第4章	ドバイ経済とジュベル・アリー・	
	フリーゾーン	大野 元裕 123
第1節	UAEにおける経済の多角化とドバイ首長国	123
第2節	ジュベル・アリー・フリーゾーンの設立と現況	128
第3節	ジュベル・アリー・フリーゾーンの意味	
	——フリーゾーンの「内と外」	135
第4節	内なる外としてのフリーゾーン——おわりに代えて	142
第Ⅱ部 国家, 社会, イスラームと経済開発		
第5章	債務国化する分配国家サウジアラビア	館山 豊 149
	はじめに	149
第1節	分配国家の構造	150
第2節	減収への経済的対応	153
第3節	社会構造は変化したか	159



第4節 債務国化 .....	166
第6章 サウジアラビアにおける部族社会と国家.....富塚 俊夫...171	
——経済開発の視点から——	
はじめに .....	171
第1節 中東の部族社会 .....	175
第2節 サウジアラビアの国家形成と部族 .....	184
第3節 経済開発と部族問題 .....	193
おわりに .....	202
第7章 サウディアラビアとワッハーブ派の	
政治経済理念 .....	中田 考...207
はじめに .....	207
第1節 ワッハーブ派の政治理念と国家原理 .....	207
第2節 第3次王国における宣教国家の変質と統治基本法 .....	210
第3節 ワッハーブ派と政府批判 .....	213
第4節 湾岸戦争以降の反体制運動 .....	216
第5節 政府批判の基本論理 .....	219
第6節 「覚書グループ」の経済批判 .....	222
おわりに .....	225
第8章 クウェートの市民社会と経済 .....	保坂 修司...235
——分配国家からふつうの国へ——	
はじめに .....	235
第1節 国民議会の再開 .....	236
第2節 財政赤字 .....	240
第3節 民営化委員会と世界銀行 .....	244

第4節	公共サービス料金の導入	251
第5節	有料化・値上げの過程	255
第6節	犠牲	258
	おわりに	263